

(令和5年10月分)

種 類	市況の概況
(水産物部の動向) 水 産 物 全 般	１０月の総入荷量は前年同月比で３％上回り、総取扱金額は、加工水産物の値上がりにより、前年同月比で４％上回った。 １１月は日本海西部海域におけるずわいがに漁の解禁や棒だらの入札が行われ、年末年始に向けた食品の需要が本格化する時期である。 棒だらは真だらを乾燥させた伝統の保存食であり、調理するためには、１週間程度、水に浸し、柔らかく戻す必要がある。 上品な味わいが楽しめる食材で、棒だらを甘辛く煮た棒だら煮は、京都のおせち料理には欠かせない一品である。ぜひ伝統の味を味わってほしい。
鮮 魚	鮮魚の入荷量は前年同月比で６％上回り、単価は前年同月並みとなった。 品目別には、たら、すずきの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。ぶり、けんさきいかの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。
冷 凍 魚	冷凍魚の入荷量は前年同月比で５％上回り、単価は前年同月並みとなった。 品目別には、冷さば、冷たらの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。冷えび、冷さけの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。
加 工 水 産 物	加工水産物の入荷量は前年同月比で６％下回り、単価は９％上回った。 品目別には、塩さば、塩さんまの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。塩さけ、開干あじの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。

※ 鮮魚には、貝類、淡水魚を含む。

主要品目	市況の概要
(鮮 魚)	
ま あ じ	長崎、鳥取で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月並みとなり、単価は１８％上回った。
さ ば	長崎、韓国で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で１７％上回り、単価は前年同月並みとなった。
さ け	北海道、ノルウェーで水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で２５％上回り、単価は７％下回った。
さ ん ま	北海道で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で２３％下回り、単価は６％上回った。
あ ま だ い	長崎、山口で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月並みとなり、単価は３％上回った。
か ま す	長崎で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で１０％下回り、単価は２７％上回った。
太 物	総入荷量は前年同月比で４６％上回り、単価は２０％下回った。

※ 太物：まぐろ、きはだ、めばち

主要品目	市況の概要
(冷凍魚)	
冷 さ ば	入荷量は前年同月比で１８％下回り、単価は３％上回った。
冷 さ け	入荷量は前年同月比で２５％上回り、単価は１６％下回った。
(加工水産物)	
塩 さ け	入荷量は前年同月比で８％上回り、単価は７％下回った。
い く ら	入荷量は前年同月比で４９％下回り、単価は需要の減少により、１７％下回った。